

保護者様

乙訓地方小学生駅伝大会委員会
向日市教育委員会
長岡京市教育委員会
大山崎町教育委員会
乙訓地方小学校長会
乙訓地方小学校体育連盟
各市町小学校体育連盟

乙訓地方小学生駅伝大会から市町単位の持久走への変更について（お知らせ）

仲秋の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今年度も「第34回乙訓地方小学生駅伝大会」の実施にあたり、ご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

本大会は、コロナ禍で2年間中止していた京都府立洛西浄化センター会場のコースにて、昨年度に開催しました。乙訓管内の18小学校から各校男子4名女子4名が、球技場と芝生公園の外周を1周とする周回コースでたすきをつないで走りました。いくつかの競技場を繋ぎ合わせて設定したコースのため、安全確保と走路等の混雑回避のための人数制限を必要としました。

大会後の乙訓地方小学校体育連盟の総括では、選手同士の走っている姿が見えるため、現地での応援の一体感は出ましたが、人数制限のため、各小学校から同級生や教職員が応援に駆けつけることはできなかったことが課題として挙がりました。また、6年生にとって、10月中旬には、体育大会でリーダーとして全校を牽引することや、下旬ごろに実施される各市町の陸上運動交歓記録会に向けての練習などがあり、11月下旬に乙訓地方小学生駅伝大会を迎える過密スケジュールが浮かび上がってきました。

これらの問題点を受け、今後どのように課題解決を図っていくかを、乙訓地方小学校長会にて大会の方向性を検討していくことと致しました。向日市教育委員会・長岡京市教育委員会・大山崎町教育委員会・乙訓地方小学校長会・乙訓地方小学校体育連盟の代表者から構成する『乙訓地方小学生駅伝大会委員会』にて、駅伝大会だけでなく、上記の過密日程の解消や、各校8名の参加選手以外の児童の体力向上(持久力)につながる大会形式を探ることと致しました。

乙訓地方小学校長会にて協議を重ね、乙訓地方小学生駅伝大会委員会にて検討いたしました結果、令和6年度より、各市町の陸上運動交歓記録会に持久走の種目を取り入れることで、持久力の育成機会の拡大と、各市町で一体となって交歓できる機会になるよう導くこととし、これをもって『乙訓地方小学生駅伝大会』は、発展的解消と致します。上級学年が駅伝で走る姿にあこがれ、本大会を目標にしてきた児童もたくさんいるかと思いますが、今後は各市町の陸上運動交歓記録会で力を発揮してほしいと考えます。

なお、これまでに培った児童の基礎体力・持久力向上と責任感・連帯感の育成等に寄与してきた本大会の成果を引き継ぎ、選手、観戦者ともに安全安心な環境の下で、各市町の陸上運動交歓記録会として実施して参りたいと存じます。

本年度まで、本大会に温かいご支援を賜り、長年にわたるお力添えに心より深く感謝申し上げます。今後も児童の力走にご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。